

# アニョンハセヨ! 韓召眞イムニダ

国際交流員 韓召眞

六月二十日は何の日？

六月二十日は父の日ですね。お父さんへのプレゼントは用意できましたか。韓国では日本やアメリカのように母の日と父の日が別々にあるのではなく、「父母の日」が毎年五月八日にあります。自分を生んで育ててくれた両親を敬うのは当たり前なのに、わざわざ日付まで決めて親孝行をするなんて面白いですね。

皆さんもご存知のように、韓国は生活の中に儒教文化がたくさん残っている国です。バスや電車の中で老人に席を譲ったり、食事をする時には目上の人が箸を持つまで食事が始まらなかつ

たりするのが当然とされています。儒教文化の中でも日本の方が一番驚くのが、「先生の日」です。五月十五日という日付が決まっているだけではなく、「先生の日の歌」まであって感謝の気持ちを伝えるなんて驚かれてもおかしくないですね。五月十五日が先生の日に定められたのは、この日が朝鮮時代第四代目の世宗大王の誕生日で、世宗大王は民のために韓国語文字のハングルを創った人で、一番理想的な先生の姿であるからだそうです。韓国のお金の一万ウォン札の肖像はまさにこの方なのです。

時代が変わり、韓国でも儒教の意識が弱くなっています。そのおかげで社会での女性の役割が大きくなってきているのは望ましい現状ですが、両親に目上の人を敬うという基本的な倫理は忘れないでほしいですね。

## ライトダウンイベントに 参加しましょう!!

家庭や事業所でのエネルギーの大量消費は、地球温暖化を進める大きな原因となっています。

鳥取県では、地球温暖化について考え、防止のための行動を始めるきっかけづくりとして、一斉に電気を消すとともに、いつもと違った灯りの下で夜を楽しんでみようという全国一斉のライトダウンキャンペーンと連携して、ライトダウンイベントの開催を計画しています。

ぜひ、みなさんも地域や家庭、職場で電気を消して、「ライトダウンイベント」に参加しましょう。

行動日時：6月19日(土)～21日(月)

午後8時～午後10時

問い合わせ先：環境課(☎22-8168)

605  
部活解放  
シリーズ

## 『同和教育』から『人権同和教育』へ

日本固有の同和教育等の解決を目指して展開されてきた「同和教育」が、本市学校同和教育の領域では、国際的な人権教育から学び、より確かに、豊かに発展させようと、この度名称変更しました。

本年度から、県教育委員会人権・同和教育課が「人権教育課」に課名が変更になり、また主任名も、同和教育主任から「人権教育主任」に変わりました。

それに伴い、本市教育委員会学校教育課同和教育係が、新しく「人権同和教育係」に係名を変更しました。先日、倉吉市学校同和教育懇談会で本市学校同和教育について研究協議を行い、学校教育における人権同和教育の基本方針等を確認し合いましたので、その改称理由について紹介します。

「同和教育の総和は進路保障にある」として、同和地区の子ども達への進路・学力保障や、「今日も机にの子がいらない」という不就学の課題等を取り越えることから始まった先達の教育の真髄を踏まえた素晴らしい「同和教育」の取り組みが、学校や社会に根強く残っている被差別部落に対する差別や偏見を解消していくことに、同和教育は中心的な役割を果たしてきました。

また、本市においても平成元年(一九八九年)の「人権尊重都市宣言」を契機に、「倉吉市部落差別撤廃とあ

## 差別のない明るい社会へ

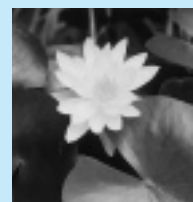
らゆる差別をなくする条例」の施行など、同和教育を中心とした取り組みの中で、障害のある人や女性・在住外国人に対する問題等、あらゆる人権問題に関して広がりを持つようになってきました。

一方、世界的にも新しい「人権教育」の流れができ、「人権教育のための国連十年」等の取り組みが広がる中で、国内にも「人権教育」という概念が浸透してきました。

様々な人権問題の解決を目指すという点では、内的に始まった「同和教育」は外的に導入されてきた「人権教育」と一致するものです。

この度の改称によって、同和教育が日本固有の問題である同和教育の解決を目指して始まったという経緯を、決して軽視したり、同和教育を避けたり、また、「思いやり」や「心がけ」等に矮小化するために「人権教育」という言葉を利用したりすることがないためにも、「同和教育」と「人権教育」の併記が望ましいと考え、今後、本市の学校同和教育については「人権同和教育」という名称を使用していくこととしました。

(部活解放・人権啓発資料作成委員会 藤井)



# くらしの 交差点

市役所 22-8111  
水道局 26-1031  
スポーツセンター 22-5674  
倉吉博物館 22-4409  
勤労青少年ホーム 23-4896  
倉吉交流プラザ 47-1184

職業生活設計セミナー「公的年金・医療保険について」  
とき：7月8日（木）午後1時30分～4時 ところ：倉吉シティホテル 講師：社会保険労務士 矢野 実 さん 対象者：おおむね45歳以上の中高年齢者、事業所の人事・労務担当者  
定員：20名（要申込） 参加費：無料 申込・問い合わせ先：（社）鳥取県雇用促進協会鳥取高年齢雇用就業支援センター（☎0857-36-0039）

## 七月は社会を明るくする運動月間 「ふれあいと対話が築く 明るい社会」

社会を明るくする運動とは、犯罪や非行の未然の防止、また、罪を犯した人や非行をした少年の更生について、すべての国民がそれぞれの立場において力を合わせることに、より、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

第五十四回を迎える今年の重点目標は、「地域活動の推進による少年の非行防止と更正の援助」であり、地域活動を積極的に推進します。

近年、少年による凶悪重大な事件が相次ぎ、また、いじめ、不登校、ひきこもり等が大きな社会問題となっているところと、

これらは急速な社会変化の

中で、地域社会の機能が弱体化し、住民同士のふれあいや親子の対話が減るなど、地域社会や家庭が有していた犯罪抑止力や教育力が低下したことが背景にあると考えられます。

市内でも少年による重大事件が起こったことは記憶に新しいところですが、事件の多くは動機が理解できず、具体的な対処法が見当たらないことに多くの方が不安とあせりを感じているように思われます。

私たちは、少年の非行を一人一人の身近な問題としてとらえ、学校、家庭、地域社会がそれぞれの立場で協力しながら、犯罪のない明るい社会をつくっていくことを目標に活動します。

### 月間の主な行事

- 七月一日（木）倉吉駅前早朝ピラ配布
- 午前七時から一時間程度広報車による市内広報
- 七月十八日（日）フリーマーケット、チラシ、うちわ等の配布
- 倉吉未来中心アトリウム 午前十時～午後二時（品物がなくなり次第終了）

問い合わせ先…福祉課福祉係（☎22 8118）

## 第一回 倉吉市学校一斉公開

地域に開かれた学校づくりをめざして学校一斉公開を行います。

今回の一斉公開では道徳の授業をすべての学校で公開します。

また、合併を前にして、今回は関金町の小中学校も同時に公開されます。

なお、第二回の公開は秋に各中学校区毎に実施します。

今後、市民の皆さんに学校の様子をご覧いただき、より良い学校づくりに努めたいと考えますので、多数ご来校いただきまますようよろしくお願いいたします。

とき：六月二十三日（水）～二十五日（金）午前八時二十分～十二時三十分

公開にあたって

- 必ず受付をしてください。
- 学校にアンケート用紙を準備していただきますので協力よろしくお願いします。

問い合わせ先…教育委員会学校教育課（☎22 8166）

## 児童手当の現況届はお済みですか

児童手当と児童手当の特例給付を受けている人は、六月中に「現況届」を提出していただくようになっています。

この届がない場合、六月以降の支払いが受けられなくなりますので、まだの人は六月三十日（水）までに提出してください。

児童手当の認定請求について 平成十六年六月分の手当が

ら新しい年度の所得が適用になります。昨年、所得超過により受給できなかった人で新たに該当すると思われる人は請求の手続きをしてください。請求のあった翌月分から支給します。

児童手当の支給について 児童手当と特例給付を、六月十日に指定口座に振込みしています。ご確認のうえ、受け取りください。

問い合わせ先…福祉課児童係（☎22 8118）

## オオサンショウウオ保護にご協力を

オオサンショウウオは、別名ハンザキとも呼ばれ、イモリや蛙と同じ両生類です。約3千万年前からほとんど変わらぬ姿は、「生きている化石」です。絶滅が心配されることから、特に貴重な動物として、国の特別天然記念物に指定され大切に保護されています。西日本の河川中流・上流域に生息し、水生昆虫・サワガニ・小魚などをえさとしてくらしします。

梅雨の時期には河川の増水によってオオサンショウウオが下流に流されてしまい、思わぬところで発見されることがあります。もし見つけた場合は、保護した上でご連絡ください。職員が現地を確認して体長・体重などを計測し、生息地に放流します。



問い合わせ先  
文化財課（☎22-4419）

～すやまとしおトーク&ライブショー～

7月1日は「こころの日」です。これを記念し、山陰中央テレビ「週刊ヤッホー」でもおなじみの、すやまとしおさんのコンサートが行われます。楽しいトークと胸に響く歌声でこころをリフレッシュしませんか。血圧・体脂肪測定、健康相談なども行います。入場無料です、ぜひご来場ください。

とき：7月3日(土)午前10時～正午(開場9時30分) ところ：羽合町アロハホール 問い合わせ先：博田(☎0859-29-5351)

重度心身障害者特別医療受給資格証  
母子及び父子家庭特別医療受給資格証  
の更新を

現在使われている特別医療費受給資格証は有効期限が六月三十日までとなっております。七月一日から新しい資格証に切り換えますので、この医療を受けている人は、更新の手続きをしてください。

都合の悪い場合は代理の人がおいでください。

《重度心身障害者特別医療》

とき：六月十四日(月)～十八日(金)

ところ：市民課三番窓口

持ってくる物：保険証、印鑑、身障手帳、療育手帳(重度の人)、特定疾病療養受療証(腎臓機能障害の人)、特別医療費受給資格証

《母子及び父子家庭特別医療》

とき：六月二十一日(月)～二十五日(金)

ところ：市民課三番窓口

持ってくる物：保険証、印鑑、特別医療費受給資格証

一月一日以降に倉吉市に転入された人は、前住所地の所得証明書をこ持参ください。

(その場合、所得税が非課税の人のみ該当になります。)

なお、十八歳以下の児童を扶養しているひとり親家庭で、新規に申請される場合も、前年の所得税が非課税の人が該当になります。

問い合わせ先：市民課係(☎22 8124)

市営住宅入居者を募集

募集期間：六月十五日(火)～二十五日(金)

募集住宅：上余戸住宅Ⅲ

階段のうち二階一戸/2D

K、家賃月額二万三千四百円

～三万八千八百円 同住

宅Ⅲ三階のうち三階一戸/3DK、家賃月額二万九千二百円

～四万八千三百円 米

田町住宅Ⅱ二階一戸/2DK、家賃月額一万二千円

～一万九千九百円 余戸谷町住宅Ⅲ三階のうち三階一戸/2DK、家賃月額一万一千七百円

～一万九千三百円

上余戸住宅(2DK)については、寡婦(寡夫)世帯優先

入居基準の所得

一世帯の所得が、月額二十万円以下

二 高齢者等の世帯にあっては、月額二十六万八千円以下

入居申込・問い合わせ先

建築課(☎22 8175)

Applications are available on Jun.15(Tue) 25(Fri)

Please apply to the Architecture Division, or call for details at. (Tel:22-8175)

募集期間：六月十五日(火)～二十五日(金)

募集住宅：鴨川町住宅Ⅲ

階段のうち一階一戸・二階二戸・三階一戸/2DK、家賃月額五千三百円～六万九千三百円

同住宅三階のうち一階一戸・三階一戸/3DK、家賃月額五万九千九百円～七万七千七百円

うち二戸については、高齢者世帯対応型住宅

入居基準の所得

一世帯の所得が、月額二十万円以上六十万円以下(ただし、二十万円以下であつても年齢が五十歳未満、所得が十五万円以上で所得の上昇が見込まれ、市長が認める人)

You are invited to apply for city rental housing. Applications are available on Jun.15(Tue) 25(Fri) Please apply to the Architecture Division, or call for details at. (Tel:22-8175)

特定公共賃貸住宅入居者を募集

募集期間：六月十五日(火)～二十五日(金)

募集住宅：鴨川町住宅Ⅲ

階段のうち一階一戸・二階二戸・三階一戸/2DK、家賃月額五千三百円～六万九千三百円

同住宅三階のうち一階一戸・三階一戸/3DK、家賃月額五万九千九百円～七万七千七百円

うち二戸については、高齢者世帯対応型住宅

入居基準の所得

一世帯の所得が、月額二十万円以上六十万円以下(ただし、二十万円以下であつても年齢が五十歳未満、所得が十五万円以上で所得の上昇が見込まれ、市長が認める人)

入居申込・問い合わせ先：建築課(☎22 8175)

「倉吉文芸」作品を募集

倉吉市立図書館では、「倉吉文芸四十九号」の作品を募集しています。ふるってご応募ください。

応募資格：中部地区に在住、若しくは勤務・在学している人

作品規定

詩	一人二編以内 (一編四十行以内)
短歌	一人五首以内
俳句	一人五句以内
川柳	一人五句以内
自由律俳句	一人五句以内
随筆・評論	四百字詰原稿用紙 随筆五枚以上十枚程度 評論十枚以上二十枚程度
創作	四百字詰原稿用紙 三十枚程度 一人一編
(特集)「私の出会った一冊」	四百字詰原稿用紙 三枚程度 一人一編

応募締切：九月三十日(木) 賞：各種目の優れた作品に、倉吉文芸賞・奨励賞・佳作賞を贈ります。

応募・問い合わせ先：倉吉市立図書館「倉吉文芸」係宛 (〒682 0816 倉吉市駄経寺町一八七一 ☎4 7 1183)

倉吉市のホームページに教育委員会のページを開設

5月20日から、倉吉市教育委員会 学校教育課のホームページを開設しています。このページでは組織構成や取組み、教育方針に関するコメントや市内の各小中学校の紹介、また児童生徒数の年ごとの推移などのデータを紹介しています。倉吉市のホームページ( <http://www.city.kurayoshi.tottori.jp/> )の「くらしの情報」-「倉吉市 教育委員会」からご覧いただけます。問い合わせ先：教育委員会学校教育課(☎22-8166)